



栃木県立佐野東高等学校

全
日
制



所在地 〒327-0025 栃木県佐野市金屋下町12
電 話 0283-23-0239
F A X 0283-21-8902
U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/sanohigashi/>
創 立 明治40年4月25日
課 程 全日制課程
設置学科 普通科
生徒数 597名(男子237名 女子360名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 JR佐野駅、東武佐野駅、東武佐野市駅下車から徒歩
約15分

I 学校の概要

1 校是

啓(ケイ) 知を啓き 心を啓き 新しい伝統の扉を啓く

2 学校教育目標

豊かな教養と高い知性を備え
心身ともに健全で優れた品性を身に付け
社会の発展に寄与する人間の育成

3 目指す学校像

本校は下記に示す生徒を育成する学校を目指す。

- 豊かな教養と高い知性を備え生涯にわたって自己実現を目指す生徒
- 心身ともに健全で礼節をわきまえ優れた品性を身に付けた生徒
- 広い視野に立って物事をとらえ自他の敬愛と協力によって社会の発展に寄与する生徒

4 募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し本校を強く志望する生徒で、礼節をわきまえるとともに、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 学習や部活動などにおいて明確な目的意識をもち、実現に向けて意欲的かつ計画的・継続的に努力できる生徒
- (2) 集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒
- (3) 社会の発展に貢献しようとする意欲のある生徒

5 沿革

明治40年 安蘇郡立佐野高等女学校創立
大正8年 栃木県佐野高等女学校と改称
大正12年 栃木県立佐野高等女学校と改称
昭和26年 栃木県立佐野女子高等学校と改称
昭和32年 創立50周年記念式典挙行
平成19年 創立100周年記念式典挙行
平成23年 栃木県立佐野東高等学校開校(男女共学)
平成29年 創立110周年記念式典挙行

6 施設・設備

講堂兼体育館、柔剣道場、部室棟、テニスコート等が設置されています。また、本校北側に第2グラウンドが整備されており、硬式野球部、サッカー部(男子)が活動しています。令和2年には新弓道場が落成され、弓道部が活動しています。令和3年度は第2体育館が改築され、より快適な環境で学習活動を行うことができます。

7 制服

品位と高級感があり、今までの伝統のよさを残すとともに現代的な感覚を大切にしています。夏服は通気性のある素材を採用し、着心地に配慮しました。移行期には、男子はセーター、女子はカーディガンを着用できます。また、女子はスラックスを着用することもできます。



【冬服】



【夏服（カーディガン着用）】

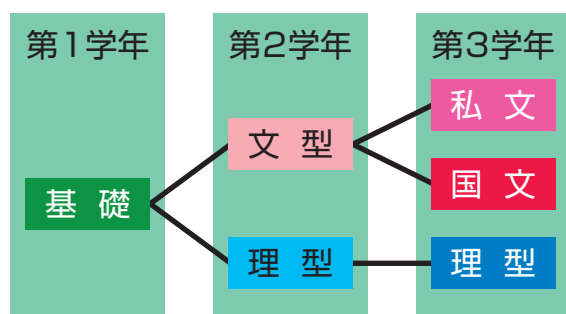


【夏服】

II 学校・学科・コース・教育課程等の特色

1 進路希望の実現を目指した高い学力を保障する学習指導

進路希望に応じたコース・カリキュラムの編成を行っています。



〈私文〉（私立大学進学を目指すコース）

英・国・地歴の文系科目を重点的に学びます。

〈国文〉（国公立大学進学を目指すコース）

文系科目（英・国・地歴）を中心に、5教科に重きを置いて学びます。

〈理型〉（国公立大学・私立大学進学を目指すコース）

理系科目（数・英・理）を中心に、5教科に重きを置いて学びます。

※国公立大学入試に対応した、45分7限授業を実施しています。

※土曜講座や定期試験前の学習会があります。

※平常課外・夏期・冬期課外を実施しています。

※毎週土曜日には勉学奨励のために学校を開放しています。

※3年生を中心に、GW・冬休みなどの登校学習会を実施しています。

※1年生は、入学直後に初期指導を実施するとともに夏休み前期課外中に学習合宿を行い、集中して自主学習に取り組む習慣や、各教科の学習方法・効果的な授業への取り組み方を学びます。

※定期試験の他に、校内実力テスト・校外模試・課題テストなどで各自の学力を確認するとともに、担任との個人面談で、学習の悩みや学校生活全般についてきめ細かな相談に応じています。

※英語・数学の習熟度別授業を実施するなど、きめ細かい指導を行っています。

※論理的思考能力を高める小論文指導を実践しています。



【授業風景】

2 夢を実現させるキャリア教育

佐野東高キャリアプロジェクト
～未来をひらく～

～総合的な探究の時間を中心に様々なプログラムが
組まれています～



【プロジェクト概念図】

※学問系統ごとに講座を設け、職業・学問について研究します。

※地域や産業界・大学等の教育力を活用し、興味・関心を広げます。

例「大学・企業訪問」、「佐東高一日大学」、「職業人パネルディスカッション」

※小学校、保育園、幼稚園でインターンシップ（就業体験学習）を実施しています。

※SDGsをテーマとする探究活動を通して、広い視野から進路を考える活動を行います。

※このプロジェクトを通し、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を養います。

※自己理解と自己実現を目指した高大連携を推進しています。

※各分野の専門家による講演会を実施しています。

※世界観を広げる読書指導を推進しています。



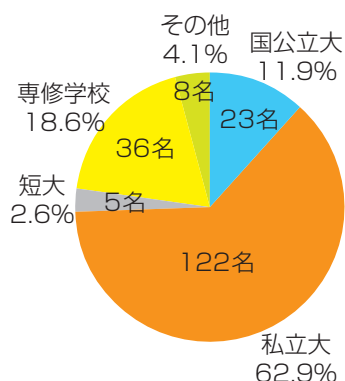
【探究学習】



【インターンシップ】

Ⅲ 進路状況

【令和2年度卒業生進路】



○過去3年間の進路実績

国公立大学 〈現役合格者延べ数: R02…25名、R01…24名、H30…15名〉

国立: 北見工業大学・室蘭工業大学・弘前大学・山形大学・福島大学・茨城大学・宇都宮大学・群馬大学・埼玉大学・新潟大学・富山大学・金沢大学

公立: 秋田県立大学・会津大学・福島県立医科大学・前橋工科大学・群馬県立県民健康科学大学・群馬県立女子大学・高崎経済大学・埼玉県立大学・新潟県立大学・長岡造形大学・三条市立大学・富山県立大学・都留文科大学・諏訪東京理科大学・神戸市外国語大学・名城大学

私立大学 〈現役合格者延べ数: R02…237名、R01…277名、H30…256名〉

足利大学・国際医療福祉大学・自治医科大学・獨協医科大学・白鷗大学・高崎健康福祉大学・群馬パース大学・獨協大学・文教大学・神田外語大学・慶應義塾大学・工学院大学・駒澤大学・芝浦工業大学・順天堂大学・専修大学・大東文化大学・中央大学・東海大学・東京家政大学・東京女子大学・東京電機大学・東京都市大学・東京農業大学・東洋大学・日本大学・日本女子大学・法政大学・明治大学 等

Ⅳ 特別活動等の紹介

1 心身を鍛練する特別活動

※企画力・運営力を高める生徒主体の学校行事の実施（学校祭、クラスマッチ、合唱コンクール等）

※文化・芸術に触れる体験活動の推進（芸術鑑賞会等）

※充実した運動部・文化部活動の推進等

○佐野東高校の設置部活動

〈運動部〉**男女** サッカー、陸上競技、バスケットボール、卓球、ウォータースポーツ（ボート・カヌー）バドミントン、ソフトテニス、ダンス、バレーボール、弓道

男子 硬式野球

〈文化部〉文芸、英語、美術、書道、コーラス、吹奏楽、箏曲、理科研究（科学・生物）、服飾、茶華道

○過去3年間の部活動大会等実績

・ダンス部…全国ダンスコンクール奨励賞、全日本高校ダンスフェスティバル入選

・ウォータースポーツ部 ボート班…インターハイ、関東大会、関東選抜大会

カヌー班…インターハイ、関東大会、関東選抜大会

・服飾部…日本ホビーショー出演

・陸上競技部…関東大会、関東選手権大会、関東選抜新人大会

・弓道部…関東大会

・文芸部…関東地区高校生文芸大会

○令和3年度県高体連強化推進拠点校指定

ウォータースポーツ部ボート班（男・女）、カヌー班（男・女）



【合唱コンクール】



【クラスマッチ】



【ダンス部】

2 社会貢献力を高める地域連携活動

※地域連携と交流活動の推進

※ボランティア活動など積極的な社会参加の促進等

○令和元年度実績

家庭クラブ…老人会との交流、盲学校との交流会、保育園訪問、募金活動

吹奏楽部…市主催のイベント参加

男女サッカー部…キッズアカデミー（サッカー教室）

服飾部…福祉施設等でのイベント、市主催のイベントにおけるファッションショー

生徒会…未成年者飲酒防止キャンペーン参加

野球部…学校周辺の清掃

ダンス部…各種イベント参加

希望者…佐野小学校夏休み学習支援ボランティア、クリーン作戦（学校近隣の清掃活動）等



【福祉施設訪問】



【野球部清掃活動】



【福祉施設でのファッションショー】

V 特色選抜について

1 定員の割合

普通科 20%程度

2 出願するための資格要件

礼節をわきまえ、基本的な生活習慣がしっかりと身に付いており、次の（１）又は（２）のいずれかに該当する者

（１）学習成績が優秀で、大学進学という明確な進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者

（２）本校での学習に適応できる学力を有し、スポーツ、文化活動、生徒会活動、ボランティア活動、実用英語技能検定などの各種検定において、優れた実績があり、本校入学後も意欲的に取り組むことができる者

3 特色選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間50分 字数600字程度（資料を読み設問に答える。）

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。

2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）

「特別活動の記録」及び「行動の記録」については段階評価を行う。

3 調査書、志願理由書及び面接の結果から、資格要件の（２）に該当する実績について段階評価を行う。

4 面接及び小論文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の60%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の60%以内にある者）で、面接・小論文の評価がいずれも優秀または良好である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者のうち【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は全ての受検者）で、調査書の「各教科の学習の記録」以外の記載事項において、資格要件の（２）に該当する実績が顕著であると認められ、面接・小論文の評価がいずれも優秀または良好である者を合格内定とする。

第3次審議

第1・2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。